



がんばる事業者を応援！ 補助制度を拡充しました

「商品力魅力アップ支援事業補助金」

既存商品の魅力アップや、新商品の開発に取り組む事業者を支援する制度です。

今回の改正では、商品のデザインや包装、ホームページなどの宣伝材料や販売促進方法の改良など、「魅力アップ」につながる取り組みのうち、販路開拓に係る旅費や交通費、出展料なども補助対象としたほか、補助限度額も20万円から40万円へ増額しました。（補助率3分の2）

また、「新商品の開発」を行う場合でも、販路開拓に係る旅費・交通費、出展料および商品の製作に係る機械・工具・備品の購入費についても補助対象としたほか、補助限度額も50万円から100万円へ増額しました。（補助率3分の2）

町では、地域経済・産業の活性化のため、既存商品の改良から新商品開発、新規起業や事業承継まで、事業者のニーズに応じて幅広い支援が受けられるよう、補助できるよう制度を拡充しました。どうぞお気軽にご相談ください。

「創業等支援事業補助金」

町内で創業、開業等を予定している事業者が行う建物改修や販路拡大、機械や備品などの購入に係る費用の一部を補助する制度です。

今回の改正では、補助上限額を、これまでの50万円から100万円に引き上げました。（補助率2分の1）

また、町内で新しく事業を始める「創業」だけでなく、町外から日野町へ事業所を移す「移転」や、後継

者が事業を引き継ぐ「事業承継」も補助対象とすることにしました。

はじめの一步を後押し「市場調査」支援の活用も

新商品開発や新サービス提供の開始前に行う、データ収集や需要予測などの「市場調査」を支援（町商工会経由、上限額60万円）する仕組みも創設しました。併せて活用ください。

補助金名	商品力魅力アップ支援事業補助金	創業等支援事業補助金
対象事業者	- 既存商品の改良、魅力アップを行う町内事業者 - 新商品開発をしたい町内事業者	- 日野町内で新しく事業を始めたい事業者（異業種参入を含む） - 事業承継を行う事業者 ※いずれも町商工会への加入が必要です
補助対象事業	- 既存商品のデザイン、包装およびホームページその他宣伝材料の改良など - 新商品の開発	- 日野町内での起業もしくは異業種参入 - 移転により日野町内に事業所を新設 - 事業を事業承継により受け継ぐ
補助率	2/3 以内	1/2 以内
補助限度額	40 万円（新商品開発の場合 100 万円）	100 万円
補助対象経費	【既存商品魅力アップ型】デザイン等作成に係る外注費・宣伝材料の製作費、販路開拓に係る旅費・交通費・出展料など 【新商品開発型】新商品開発に係る外注費・原材料費・サンプル製作費、宣伝材料の制作費、販路開拓に係る旅費・交通費・出展料、新商品作成に係る機械・工具・備品の購入費など	- 調査研究費 - 製品の販売拡大に係る経費 - 建物の建築および改修費 - 構築物の設置および改修費 - 機械および装置の購入費 - 工具、器具および備品の購入費

詳しい内容・補助要件などの問合せ：日野町産業振興課（電話 0859-72-2101）
日野町商工会（電話 0859-72-0249）



街を照らす幻想的な明かり

灯籠まつり・盆夜市

8月13日、町商工会館前で、灯籠まつり・盆夜市が開かれました。

会場にはキッチンカーや屋台が並び、さらに、野外ライブや体験型デジタルアートなどの催し物が行われました。また、牛乳パックを使った手作り灯籠などが点灯し、幻想的な雰囲気会場とまちを彩りました。

夜に行われた大抽選会では、豪華な景品を獲得できる機会に参加者は胸を躍らせていました。



▲灯籠の明かりが織りなす、幻想的なひととき

た。参加者は、帰省した家族や友人などと楽しいひとときを過ごしていました。



▲多くの人でにぎわいを見せた大抽選会



▲映像作家奥谷秀平さんによる体験型アート

見つけた！昆虫に触れて自然を学ぶ 夏のカブトムシ・クワガタ昆虫観察会



採取した昆虫をじっくり観察する子どもたち

8月8日、鵜の池公園で、「夏のカブトムシ・クワガタ昆虫観察会」が開催されました。

鵜の池は、自然共生サイトに認定され、生物多様性の保全が図られている区域です。はじめに、とっとり生物多様性アドバイザーの神庭賢一さんによる昆虫講座が行われ、その後、実際に鵜の池公園内を歩きながら観察しました。観察では、ノコギリクワガタやコクワガタなど、さまざまな昆虫を発見。子どもたちは自然豊かな鵜の池で、生きものに触れながら昆虫観察を楽しみました。

集落支援員 だより

KODANI SIZUKA
小谷 静
担当地区：真住



7月5日、日野高校生とジビエを使ったバーベキュー交流会を開催しました。

たくさんの地域の方にご参加いただき、ジビエや野菜も提供していただきました。高校生と地域の皆さんと一緒に食事を楽しみ、交流を深めることができました。これからも世代を超えた交流の場を大切に、地域のつながりを広げていきたいと思います。